



カメラリポート
長門の話題
6/19

海をきれいにしようね
海洋環境保全教室

6月1日から30日までの海洋環境保全推進月間にあわせ、6月19日、仙崎小学校で「海洋環境保全教室」が開催されました。
 教室では、仙崎海上保安部の職員が海洋環境保全について説明し、水の汚れを調べるパックテストを行いました。参加した3年生52人は、それぞれきれいな水とお茶の混ざった水を使ってテストし、試験薬の色の変化を興味深そうに見つめていました。
 教室の後は、さわやか海岸の海岸清掃を実施。漂着ゴミを種類ごとに分類してゴミの調査も行いました。

カメラリポート
長門の話題
5/27



俵山地区で土砂災害訓練
災害時の的確な行動を

5月27日、大雨による土砂災害を想定した防災訓練が俵山湯町地区で行われ、俵山地区の住民をはじめ、市や県、警察、消防関係者など約200人が参加しました。
 訓練は、豪雨により市が湯町地区住民に避難勧告を発令、その後2カ所で土砂災害が発生したという想定。湯治宿泊客や温泉客に扮した避難ボランティア約100人を避難場所の「俵山湯の家」まで安全に避難させるというもので、車いすなどを使用した高齢者や障害者の援助など本番さながらの訓練が行われました。そのほか応急搬送訓練や避難行動図上訓練なども行われ、参加者は土砂災害時の避難について理解を深めた様子でした。



カメラリポート
長門の話題
5/27

第3回タグラグビー祭
だ円球で交流の輪

5月27日、俵山多目的交流広場で「第3回タグラグビー祭」が開催され、小学生から大人まで31チーム、約200人が参加しました。
 長門市ラグビーフットボール協会による講習後、それぞれのブロックに分かれゲームを行いました。タグラグビーは、ラグビーのタックルを禁止したスポーツで、危険性が少なく安心してできることから、大人や子ども、足の速い遅いに関係なくみんなで一緒に楽しめます。今回は、萩市や下松市、岡山県など市外からも参加があり、例年以上に盛り上がりました。

カメラリポート
長門の話題
6/16



山陰の海岸美を車窓から
観光列車「みすゞ潮彩」

JR山陰線の観光列車「みすゞ潮彩」が6月16日、下関市のJR西日本下関車両センターで披露されました。この日は、松林市長や下関市の江島市長らによるヘッドマークの除幕が行われ、公募により選ばれた約300人が真新しい車両を見学しました。
 2両編成の車両は、金子みすゞが生きた大正から昭和初期に流行したアールデコ様式で統一され、海が見えやすいよう座席が配置されています。「みすゞ潮彩」は、7月1日から新下関駅と仙崎駅間(下関駅経由)を休日は快速、平日は各駅停車で運行します。また、休日には海が美しいビュースポットで停車するほか、車内では紙芝居などの楽しいイベントも企画されています。

「みすゞ潮彩」の外装は長門市在住のイラストレーター尾崎真吾さん、内装は長門市出身のインテリアデザイナー岡本輝男さんのデザインによるものです。

カメラリポート
長門の話題
6/10

みすみハーブを愉しむ日
溢れる香りを満喫

6月10日、三隅中湯免の香月泰男美術館周辺で「三隅ハーブを愉しむ日」が開催され、市内外から多くの人が訪れました。
 ラベンダーやオレガノ、カモミールなど約120種類のハーブが植えられている美術館横のハーブ園ではハーブの摘み取りやハーブ園スケッチが行われ、訪れた人々はたくさんハーブを観賞しながらあふれる香りを楽しんでいました。また、会場内ではハーブカフェやハーブ苗、ハーブグッズの販売も行われ、買い求めるお客でにぎわっていました。

